

研究交流クラブ 第101回 定例会 (講演会)

「愛知の発明の日」協賛

【主催】

(財)科学技術交流財団
(独)科学技術振興機構
研究成果活用プログラム 東海
(財)日比科学技術振興財団



未来を拓くシンクロトロン光 産業への応用を目指して

『シンクロトロン光の生命科学への応用』

名古屋大学大学院工学研究科

化学・生物工学専攻 教授

山根 隆氏

『シンクロトロン光の機械工学への応用』

名古屋大学大学院工学研究科

機械理工学専攻 助教授

秋庭 義明氏

『シンクロトロン光のマイクロ・ナノ加工への応用』

立命館大学理工学部

マイクロ機械システム工学科 教授 杉山 進氏

2006 7.27 THU

日時 平成18年7月27日(木) 13:30~

会場 名古屋銀行協会 2階《1号室》
(名古屋市中区丸の内二丁目4-2)

未来を拓くシンクロtron光 — 産業への応用を目指して—

シンクロtron光源はマイクロ波から X 線領域までの極めて広い波長域をカバーしていること、および従来の光源より 1,000—1,000,000 倍強度が強いという性格上、次世代、次々世代メカトロニクス、エレクトロニクス、バイオテクノロジーの実験・研究のための中心施設として根源的波及効果がある。先端的な研究から身近なテーマまで幅広い応用が期待され、21 世紀の先端的な研究開発において必須の装置である。

今回の講演では、シンクロtron光の紹介と、多様な研究成果の中から、生命科学、機械工学、マイクロ・ナノ加工への応用と今後の展望について紹介します。多数の皆様のご参加をお待ちしております。

プログラム

13:30	～	13:35	開催挨拶
13:35	～	14:35	講演 1 : 「シンクロtron光の生命科学への応用」 名古屋大学大学院工学研究科 教授 山根 隆 氏
14:35	～	14:45	休 憩
14:45	～	15:45	講演 2 : 「シンクロtron光の機械工学への応用」 名古屋大学大学院工学研究科 助教授 秋庭 義明 氏
15:45	～	15:55	休 憩
15:55	～	16:55	講演 3 : 「シンクロtron光のマイクロ・ナノ加工への応用」 立命館大学理工学部 教授 杉山 進 氏
17:00	～	18:00	交流会 (ライトパーティー)

日 時 平成18年7月27日(木) 13:30～

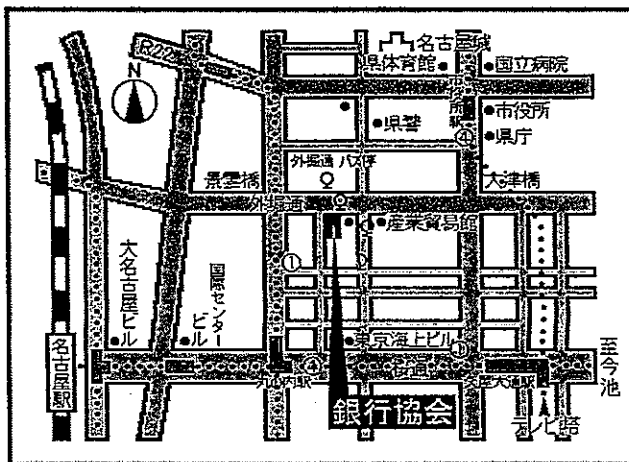
会 場 名古屋銀行協会 2階《1号室》
(名古屋市中区丸の内二丁目4-2)

【交通のご案内】 ●地下鉄 桜通線「丸の内」下車④出口 徒歩6分
鶴舞線「丸の内」下車①出口 徒歩5分
名城線「市役所」下車④出口 徒歩8分
●市バス 名古屋市バス・ミルより外堀通下車すぐ

申込み 参加希望者は7月20日(木)までに必要事項を記入の上、Fax または電子メールにてお申し込みください。

*参加費は発行致しません。当日会場受付まで直接お越し下さい。

参加費 無 料 (会員以外は交流会のみ1,500 円)



■ 参加申込書 ■

Fax: 052-231-5658 / E-mail: research@astf.or.jp

財団法人科学技術交流財団(石崎) 行

研究交流クラブ 第101 定例会 (7月27日)

勤務先	連絡先		氏名	交流会 (○をお付け下さい)
	Tel:	e-mail:		